

## 施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

’14 P Sシリーズ (TCF5503V82) ・ ’16 P Sシリーズ (TCF5503PV82)  
 ’18 P Sシリーズ (TCF5503PRV82) ・ ’18 アプリコット P シリーズ (TCF5820V81) 用

### 1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。  
 この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)  
 特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

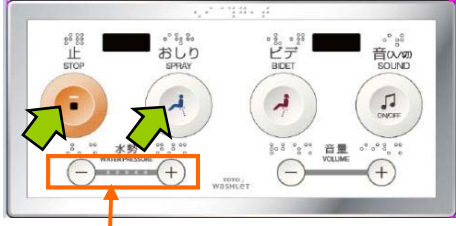

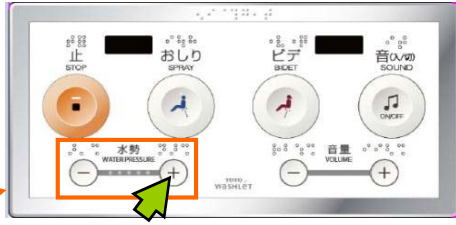

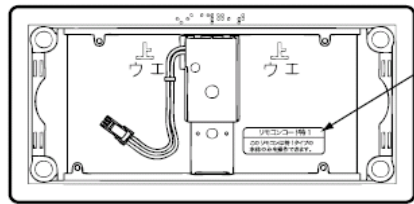
### 2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ イ プ 1 )	(タ イ プ 2 )	正 規 品	(タ イ プ 1 )	(タ イ プ 2 )
(タ イ プ 3 )	(タ イ プ 4 )	(タ イ プ 5 )	(タ イ プ 3 )	(タ イ プ 4 )	(タ イ プ 5 )


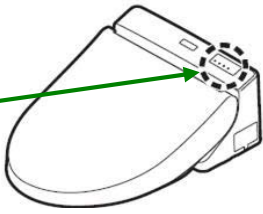
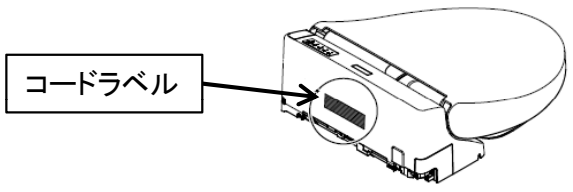
※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)  
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

<<設定方法>>

リモコン特殊コード切り替え方法

<p>手順</p> <p>1</p>	<p>リモコンの <b>止</b> と <b>おしり</b> を10秒以上押し続ける</p> <p><b>STOP</b> <b>SPRAY</b></p> <p>⇒10秒後にリモコンの水勢ランプが<b>2秒間</b>点灯します。</p> <p>約10秒後に特殊(設定)モードになり、水勢ランプが下記のようになります。</p> <p>スイッチを押し続けると、約10秒後に水勢ランプが全点灯します。</p> <p>スイッチから手を離すと、水勢ランプが全点滅します。</p> 																																																																								
<p>2</p>	<p>リモコンの水勢ランプが点滅(2秒間)しているうちに、<b>すぐに</b> <b>ビデ</b> を5秒以上押す。</p> <p><b>BIDET</b></p> <p>5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。</p> <p><b>全点滅(2秒間)</b></p> 																																																																								
<p>3</p>	<p>リモコンの水勢 <b>+</b> を押す度に</p> <p>標準→特1→特2…特9→標準</p> <p>と設定が切り替わります。</p>  <table border="1" data-bbox="287 1220 1468 1601"> <thead> <tr> <th>水勢 WATER PRESSURE</th> <th>設定コード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(-) (circled)</td> <td>ステップ5</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>(-) (circled)</td> <td>ステップ4</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>(-) (circled)</td> <td>ステップ3</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>(-) (circled)</td> <td>ステップ2</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>(-) (circled)</td> <td>ステップ1</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎…点灯 ×…消灯</p>	水勢 WATER PRESSURE	設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	(-) (circled)	ステップ5	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(-) (circled)	ステップ4	◎	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎	(-) (circled)	ステップ3	◎	×	×	×	◎	◎	◎	◎	×	×	(-) (circled)	ステップ2	◎	×	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	(-) (circled)	ステップ1	◎	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎
水勢 WATER PRESSURE	設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																																														
(-) (circled)	ステップ5	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																																																														
(-) (circled)	ステップ4	◎	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎																																																														
(-) (circled)	ステップ3	◎	×	×	×	◎	◎	◎	◎	×	×																																																														
(-) (circled)	ステップ2	◎	×	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×																																																														
(-) (circled)	ステップ1	◎	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎																																																														
<p>4</p>	<p>設定の切替が完了したら</p> <p>リモコンの <b>止</b> を押す</p> <p>⇒リモコン側特殊コード設定完了</p> <p>* 品番によりリモコンのイラストが異なります</p> 																																																																								
<p>5</p>	<p>切替え後、リモコンをはずして、特殊コードラベルをフレームに貼り付けてください。</p> <p>(リモコンは吸盤ではずしてください。)</p>  <p>コードラベル</p>																																																																								

リモコン特殊コード切り替え方法

手順																																																								
6	ウォシュレット本体の電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込む。(ノズルがイニシャル動作<伸縮>する) ◆設定中の製品以外は電源を投入しないこと。																																																							
7	ウォシュレット本体のイニシャル動作終了後(電源が「入」になってから2分以内に)、埋込リモコンのスイッチを「10秒以内に5回」押します。 																																																							
8	ウォシュレット本体の表示部が、下表に従って5秒間点滅します。 (電子音「切」設定時は電子音が鳴らないため設定状態は下表の点滅に従って確認ください。) <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid green; display: inline-block; padding: 2px;">本体表示部</p> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">★…緑点滅   ●…橙点滅   ×…消灯</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">標準</th> <th style="width: 10%;">特1</th> <th style="width: 10%;">特2</th> <th style="width: 10%;">特3</th> <th style="width: 10%;">特4</th> <th style="width: 10%;">特5</th> <th style="width: 10%;">特6</th> <th style="width: 10%;">特7</th> <th style="width: 10%;">特8</th> <th style="width: 10%;">特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>★</td> </tr> <tr> <td>便座</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>温水</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>節電</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> </div> 		標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	運転	★	×	★	×	★	×	★	★	×	★	便座	★	★	×	×	★	★	×	★	★	×	温水	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	節電	★	★	★	★	×	×	×	●	●	●
	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																														
運転	★	×	★	×	★	×	★	★	×	★																																														
便座	★	★	×	×	★	★	×	★	★	×																																														
温水	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																																														
節電	★	★	★	★	×	×	×	●	●	●																																														
9	ウォシュレット本体の側面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>																																																							

- ※1 ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。
- ※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。  
(内部精密機器を破壊するおそれがあります。)